

講義名	研究演習 (全学部)		
講義コード	45212	授業形態	
担当教員	青木 崇	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 5時限
		カンパニング・コード	SEM250
学部・学科	演習分野		
全学部全学科	経営学		
概要説明			
<p>青木ゼミでは経営学の分野を軸にして企業の問題について理解を深めるために活動します。私の専門はコーポレート・ガバナンス（企業統治）ですが、近年ではSDGs（持続可能な開発目標）やバーパス（経営の目的、企業の存在意義）などのテーマについて研究を行っています。ゼミ活動はゼミ生と話し合っで決めていきます。研究演習（2年生後期）では研究の興味、関心を深めて学術的な知識を身につけていきます。できれば年に数回、大学のバスを活用して企業の施設や工場を見学する予定なのでビジネスの現場の状況を学ぶことができます。</p>			
主な卒業論文のタイトル			
<p>本学では卒業生を輩出していませんが、卒業論文の内容は経営学を領域として学生の希望を確認して個別に相談してテーマを選定していきます。</p>			
教員からの要望			
<p>ゼミ生同士が協力して刺激を受けるようなゼミにしたいと考えています。グループワークに集中するときは集中して取り組み、楽しく過ごすときは楽しむといったようにメリハリをつけて過ごせるゼミにしたいです。社会人になれば、様々な人たちと仕事をすることがあります。そのための体験型学習として多くのことを学んで自分の長所を伸ばし、成長するきっかけにしてください。明るく、素直で好奇心とやる気と協調性がある学生を歓迎します。</p>			
選考方法			
<p>個別ガイダンスでの接点、提出書類の内容、必要に応じた面接（志望動機）、成績を参考にして選考します。どうして青木ゼミを選んだのか、青木ゼミで何を学んでみたいのかといったことを具体的に書いてください。</p>			

評価方法	
<p>受講態度、取り組み姿勢、積極的な発言などのセミナー運営への貢献、提出物の内容を踏まえて評価します。</p>	
到達目標・成果物	
<p>研究演習 の到達目標は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営課題について図書、論文、新聞記事などから情報収集することができるようになる。</li> <li>2. 論理的な文章を作成することができるようになる。</li> <li>3. 主体的に取り組み、仲間と協力してプレゼンテーション作成ができるようになる。</li> </ol> <p>成果物はレポート課題です。テーマについては個別に相談して決めていきます。</p> <p>研究演習（3年生）はCSR構想インターセミナールでの発表、論集の作成がメインになります。</p>	
教員英名氏名	研究室
Aoki Takashi	研究棟 の2階、207研究室
最終学歴	
東洋大学大学院経営学研究科経営学専攻博士後期課程 修了	
学位	
博士（経営学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
<p>著書</p> <p>青木 崇（2016）『価値創造経営のコーポレート・ガバナンス』税務経理協会。</p> <p>青木 崇（2021）『企業統治とコーポレートガバナンス・コード』菊池敬夫・櫻井克彦編著『新企業統治論』税務経理協会、103～122頁。</p> <p>青木 崇（2022）『事業機会に向けた日本企業のSDGs達成の経営実践』技術情報協会『SDGsの経営・事業戦略への導入と研究開発テーマの発掘、進め方。技術情報協会、163～175頁。</p> <p>論文</p> <p>青木 崇（2016）『日本企業における社会的責任活動と経営者の経営哲学』『経営行動研究年報』経営行動研究学会、第25号、73～77頁。</p> <p>青木 崇（2019a）『SDGsと価値創造経営における企業実践に関する一考察』『国際総合研究学会論集』国際総合研究学会、第15号、18～26頁。</p> <p>青木 崇（2019b）『企業価値経営に向けた日本企業のSDGsへの取り組みと今後の課題 CSR、ESGとの関連で』『商大論集』兵庫県立大学、第70巻、第2・3号、147～162頁。</p> <p>青木 崇（2020）『企業価値創造を目指す日本企業のSDGs実践とダイバーシティ経営の課題』『日本経営倫理学会誌』日本経営倫理学会、第27号、307～320頁。</p> <p>青木 崇（2022）『東芝のコーポレート・ガバナンスに起因する問題点とその影響力』『経営行動研究年報』経営行動研究学会、第31号、50～54頁。</p> <p>青木 崇（2025）『長寿企業から見た組織の継続性とバーパスに関する一考察』『現代社会研究』東洋大学現代社会総合研究所、第22号、131～139頁。</p> <p>学会発表</p> <p>青木 崇『日本企業のダイバーシティから見た組織の特徴とその課題 SDGsとの関連で』経営行動研究学会第5回関西西部会、2022年3月12日、神戸学院大学（Zoom開催）</p> <p>青木 崇『経営学におけるバーパスについて考える 日本企業の経営理念と経営観』経営哲学学会東北部会、2025年2月1日、東北大学（Zoom開催）</p> <p>青木 崇『日本企業の戦略的業務におけるCSV経営の特徴と課題』国際総合研究学会第94回研究会、2025年12月13日、流通科学大学（Zoom開催）</p>	
趣味・特技	
<p>サッカー観戦（ヴィッセル神戸のファンクラブ会員）。日本サッカー協会公認のC級コーチライセンス（JSP0公認コーチ1）を持っています。週1日、いぶきの森球技場（神戸市西区）でサッカー仲間と練習しています。神戸市社会人リーグに出場しています。</p>	
所属	
商学部経営学科	
所属学会	
日本経営学会、経営行動研究学会、経営哲学学会、日本マネジメント学会、日本経営倫理学会、国際総合研究学会	
専門分野	
<p>経営学の分野としては経営戦略論、経営組織論、人的資本経営について研究を行っています。興味、関心があれば私にメールしてください。</p>	
担当科目	
<p>自己発見とキャリア開発A、自己発見とキャリア開発B、教養特講（経営学科へのいざない）、経営学入門、現代ビジネス、経営戦略論A、経営戦略論B、ストラテジック・マネジメント</p>	
備考	
実務経験の有無及び活用	
<p>実務経験なし。</p>	